



秋桜だより

第33号 令和5年1月発行
 埼玉純真短期大学 秋桜会事務局
 〒348-0045 埼玉県羽生市下岩瀬430
<http://www.sai-junshin.ac.jp>

秋桜会会長挨拶

第8回生 児童教育学科幼児教育学専攻 小林ひかり



秋桜会会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

色々な場面で変化への対応に追われる状況が、今も続いており、加えて、国際情勢も不安な状況です。一日も早く、安定した世の中になっていくことを願うばかりです。

さて、母校埼玉純真短期大学も3年ぶりに『純真祭』が開催されました。同様、秋桜会も3年ぶりに『第38回秋桜会総会』を開催いたしました。総会へ多くの方々のご参加をいただくために、今回は「トルコのガラススタイルを使っのタッチライト作り」のワークショップを企画いたしました。コロナ禍での開催ということもあり、定員枠を設定いたしました。締切日を持たずに定員枠がうまるほどの反響でした。このワークショップの講師には、アトリエfavoriの中村治美氏をお招きいたしました。中村治美氏は、アトリエfavoriでのトルコランプの販売や制作教室を開催するかたわら、以前、幼稚園・保育園の管理職等もされていた経験を生かし、群馬大学で両立支援アドバイザーという立場で、様々な方の気持ち

に寄り添うお仕事もされています。ワークショップ当日は、ご多忙にも関わらず、参加者のためにタッチライト制作の材料や部品等を色々ご準備いただきました。開始当初は、他人のものが良く見え気になっていたようですが、完成がちかづくにつれ自画自賛タイムに。電池を入れ、いざライトを点灯させた瞬間、わつ！と歓声があちらこちらで上がっていました。ワークショップ関連記事は、後のページに掲載されています。

秋桜会も2025（令和7）年に発足40周年を迎えます。秋桜会40周年の歴史は、卒業生方々の歴史でもあります。発足当時は170名、現在は7,800名に及んでいます。節目として、会員の皆様を楽しめるイベントを企画したいと考えています。ぜひ、多くのご意見をお寄せください。現在、仕事、恋愛、結婚、子育て、介護等々、会員の皆様の現状は様々で、日々ご多忙の毎日かと思えます。そのような状況下では、秋桜会との関わりをもつのは難しいかもと思われがちですが、そんな時だからこそ、ぜひ秋桜会発足40周年記念事業の催しにご参加いただけたらと思っています。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症が終息し、平穏な生活に戻れる日々を願いつつ、多くの皆様にお会い出来ることを願っています。秋桜会の活動は母校に対する最大の応援活動の場です。会員の皆様方へ更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、挨拶にかえさせていただきます。

埼玉純真短期大学学長挨拶

学長 藤田利久



卒業生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか？

今年もコロナ、コロナの1年間でしたが、お変わりございませんか？

このような中でも「こども学科」という対面が必須の業務に携わる保育者養成という性格上、本学ではオンライン授業を極力避け、自らの安全を確保し、保育

対象者の安全を守るといった基本的な事柄を考え、実行しながら学び続けた1年でした。

しかし、このような困難な状況のなかでも、学生は毎日、明るい笑顔と挨拶を忘れることなく、元気にキャンパスでの学びを楽しんでおります。ちょうど、卒業生のみなさまが本学に在学していた頃とおなじようです。明るい笑顔と楽しい会話が飛び交うキャンパスはほんとうに純真の伝統とも思われます。ご存じのとおり、少子化による18歳人口減少の影響で多くの大学や短期大学が学生数の減少に直面しております。しかしながら、本学は地域のみなさま、卒業生のみなさまのおかげをもちまして、それほどの影響を受けることなく県内有数の短期大学としての評価を得ております。

1983年に開学しました本学も今年で40歳を迎えました。開学

の年には任天堂のファミコンがブームでしたし、東京ディズニーランドも開園するといった明るい夢の広がる時代でした。それから40年、人間に例えれば「不惑」の年を迎えたのです。卒業生の中にはそろそろ還暦という記念の歳を迎えられる方もいらっしゃると思います。月日の流れは本当に早いものです。純真の学生の流れも枯れることなく連綿と続き、毎年のように卒業生のお嬢さんや妹さんが入学しています。

開学40周年を迎え、埼玉純真短期大学も地域の高等教育機関として感うことなく地域に根差し、地域に貢献できる短期大学としてこれからも歩み続けたいと考えています。

秋桜会の皆さまにもこのような母校を誇りに感じていただけるよう教育をととして地域から愛される短期大学を目指して参りますので、今後ともいっそうのご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、ぜひ、学生時代の学友と連絡を取り合い、時間をつくって、母校においていただき、学生時代を感じていただければと願っています。

毎年11月から1月いっぱいには午後4時から7時までの間、中庭や正門入口付近のクリスマスイルミネーションを点灯しています。必見です。



目次

P1：秋桜会会長挨拶
 埼玉純真短期大学学長挨拶

P2～P4：ワークショップ開催の報告
 P5：卒業生からのメッセージ
 秋桜会発足40周年に向けて

P6：秋桜会からのお知らせ 他

トルコのガラススタイルを使っ タッチライト作り

コロナ感染拡大が続き、3年ぶりに純真祭が開催される中、秋桜会でも会員の皆様を楽しめる企画は何かないかと、秋桜会長を中心に役員の中で検討した結果、講師に中村治美氏をお招きし『トルコのガラススタイルを使っのタッチライト作り』を開催することにいたしました。当日は、感染対策をしっかりと行いながら、各回とも無事に開催することができました。そして、今回のワークショップにご参加されていた方々より、感想をいただくことができましたので、各自が作成した作品とともに感想もご紹介させていただきます。

ご多忙の中、多くの方々にご参加いただきましたこと、役員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



workshopを通して

アトリエ『Favori』 中村 治美

フレッシュさんからベテランさんまで、各世代の卒業生の皆さんが偶然の出会いに喜び近況報告や昔話に花を咲かせる同窓会とのコラボ企画に、その一助として参加出来たことを大変嬉しく思います。個性豊かで素敵な作品が沢山完成しました。

当日は同窓会役員の皆さん、お手伝いありがとうございました。さすがは卒業生の代表とあって、気配りと思いやりに感謝申し上げます。現在、県外の大学で両立支援アドバイザーの仕事しながら、アトリエでのworkshopを行っている私も実は、皆さんと同じ資格を持ち保育室や幼稚園の管理職経験者でもあります。

その経験から現場で働く先生たちが悩んだ時困った時に気軽に相談できる場を作れたら…今やっている両立支援も身近な場所で提供できたら…との思いもありアトリエを開きました。ランプを作りながら自分を癒したり、労ったり。相談できたり。そんなworkshopがアトリエ『Favori』です。

先生たちの笑顔と元気の素だって必要ですね。ご興味ある方はInstagram:Favori.roomまたはLINE:@936wvfgbで検索してみてくださいましたら幸いです。



第1回目 10:30~



楽しい時間を過ごす事ができました。
ありがとうございました。

第9回生
児童教育学科 初等教育学専攻
中島 里織

とても楽しかったです。
初めての体験でしたが、教えていただくという機会があまりないので、良い経験でした。
ありがとうございました。

第9回生
児童教育学科 初等教育学専攻
秋山 みどり

初めてタッチライトづくりをしましたが、分かりやすい説明とスムーズな段取りを組んで下さったので、楽しく製作できました。

第11回生
児童教育学科 幼児教育学専攻
嶋志田 尚美

とても楽しい時間でした。
簡単そうにみえましたが、とてもタイルを置くのが難しかったです。
でもワクワクした時間でした。
本当にありがとうございました。

第11回生
児童教育学科 幼児教育学専攻
小林 美紀



初めて参加して卒業した学校の今の姿もわかりワークショップも楽しくていい思い出になりました。また参加したいので是非よろしくお願ひします。

第15回生 児童教育学科 幼児教育学科専攻
池村 寿代

簡単に作れて楽しかったです。機会があれば娘と一緒にまた参加してみたいです。

第15回生 児童教育学科 幼児教育学科専攻
桑名 美智子



初めて参加しましたが、とても楽しかった。また機会があれば参加したいです。

第20回生 児童教育学科 幼児教育学科専攻
根岸 央枝

子どもも、一緒にたのしめて、良かったです。

第27回生 こども学科 乳幼児保育コース
福田 桃子



絵の説明や口頭での説明があり、とても分かりやすく楽しかったです。

第35回生 こども学科 こども学コース
齋藤 美羽

今回、初めて参加させていただきました。講師の中村治美先生はとても明るく、ハキハキとされていて、とても楽しくタッチライト製作に取り組むことができました。スタッフの方もとても丁寧に手順を教えてくださいありがとうございました。本日の「気付き」を、明日からの授業に生かしていきたいと思ひます。今日はたくさんパワーもいただきました！本当にお世話になりました。また、素敵な企画をありがとうございました！！

第24回生 こども学科 こども学コース
佐藤 友美

とてもすてきな作品が作れました。先生のキットのおかげで簡単にできて、思い出になりました。他の人の作品を見るのも楽しかったです。ありがとうございました。

一般 矢島 瑞穂

楽しく、きれいな物ができあがりました。ありがとうございました。

一般 飯塚 浩美

とても楽しくできました。簡単に上手にできて良かったです。

一般 鴨志田 麻和

第2回目 11:30~

初めてトルコタイルをさわって、作品作りをしました。色選びやデザイン決めがとても難しかったですが「トルコタイルに失敗はない！」とのトルコ人の名言通り素敵な作品が出来てとても満足です。ありがとうございました！

第12回生 英語学科
新井 幸子

本日は、このような素敵な機会を設けてくださり、誠にありがとうございました。久しく会った友人と楽しく喋りながら製作できました。

第37回生 こども学科 こども学コース
上岡 彩

お友達とお話ししながら、まったり楽しむことが出来ました。役員の方も丁寧に明るく接して下さり、素敵な雰囲気を作って下さっていて、良かったです。ありがとうございました。

第37回生 こども学科 こども学コース
村岡 愛海

楽しく作り上げる事ができました。ありがとうございました。

第8回生
英語学科

日高 紀子

とても貴重な機会ができました。ありがとうございます。たのしかったです。

第37回生
こども学科 こども学コース
阿部 千夏

本日は、ありがとうございました☆
1つひとつ、丁寧に教えてください、楽しく体験できました♡

第37回生
こども学科 こども学コース
安藤 月梨

本日はありがとうございました。とてもきれいに作ることができて楽しかったです！

第37回生
こども学科 こども学コース
筑井 杏奈



第3回目 12:30~

今日はありがとうございました。すてきなタッチライトができ、よい記念になりました。子どもも良い体験をさせていただき、2人で楽しい時間を過ごすことができました。

第4回生 児童教育学科 幼児教育学専攻
前田 佳子

ビーズを選ぶ作業や並べる作業では、熟考し緻密な作品をつくり上げることができたのでとても良かった。いい思い出になった。ありがとうございました！今晚点灯することをとても楽しみにしている。

一般 前田 健聖

今回、久しぶりに羽生市短大周辺に来ましたが、色々変わっていてびっくりしてしまいました。また、友人とも会え、楽しいひとときを送ることができ、ありがとうございました。また次回も、このような企画等があれば、参加させていただきたいと思います。

第7回生 英語学科
飯島 美枝

今回、ワークショップに参加し、初めてトルコガラスのタッチライトを作り、皆さんと楽しみながら素敵な体験となりました。コロナ禍で、気分も上がる機会が大変ありがたく思いました。今日はありがとうございました。

第7回生 英語学科
榎本 由里

とても楽しい時間がすごせました。手作りの作品はあたたかみがあってできあがった時はとても嬉しいです。またこのようなワークショップの機会を設けていただけるととてもありがたいです。

第12回生 英語学科
大拙 乃穂

仕上がりのイメージができていなかったため、タイル選びが難しかったです。全体的に統一感のない色合いになってしまいましたが、明かりをつけるとそれなりにできあがったので良かったです。短時間でステキな物ができて楽しかったです。ありがとうございました。

一般 高橋 涼子

このような楽しい企画を開催して下さいありがとうございました。子どもと楽しいひとときを過ごすことができました。子どもも満足そうです。私自身も懐かしい学校に足を踏み入れる機会ができ、楽しかったです。準備等、ありがとうございました。

第24回生 幼児教育学科 第Ⅱ部
正能 裕子



すてきなライトができました。ありがとうございました。

第25回生 幼児教育学科 第Ⅱ部
高橋 正恵

すごくかわいい作品が作れてとても良かったです。ビーズのごまかいものや、おはじきや、タイルなどを使って簡単に作れていいなと思いました。

第34回生 こども学科 こども学コース
加藤 聖菜

今回は参加させて頂き、ありがとうございました。日常の生活ではなかなか体験できないことができ、とても楽しかったです。作ることは、幼い頃から好きで、何か作りたいなと思っていたので、はがきが届いた時、絶対に行くこと決めました。また、次回もありましたら、参加させていただきます。とても楽しかったです!!

第37回生 こども学科 こども学コース
鈴木 奈津美

すごく簡単に出来て良かったです。年中さんや、年長さんくらいのお子さんとも出来そうだと思います。完成したあともきれいで感動しました。

第34回生 こども学科 こども学コース
福島 優衣



初めて作ったのでとても楽しかったです。ありがとうございました。

第35回生 こども学科 こども学コース
江森 香織

トルコガラスが大好きなので本日、参加できて良かったです。ありがとうございました。

一般 江森 紀美子





秋桜会員の方からのメッセージ

「夢を持って生きる」

第8回生 英語学科卒 日高紀子



埼玉純真短期大学卒業生の皆様、こんにちは。私は第8期英語学科卒業生の日高紀子と申します。地元を離れ、地方におりました関係でしばらく母校とは距離がありましたが、毎年送って頂いた秋桜だよりを通して母校の有りがかり、ずっと楽しく拝見させて頂いておりました。最近では埼玉に戻っておりまして、facebookで突然声をかけて頂いたのが保育科同期卒業生であり、現秋桜会会長の小林ひかりさんでした。一度は母校を卒業と言う形で離れ、それぞれお仕事や、結婚、子育て、またお仕事再開、大人の学びなおし、趣味への没頭、親の介護、などなど、卒業生の皆さんも、それなりに経験を積んで来ておられるかと思うのですが、この様に秋桜会と言う形で、再会出来たのは私にとっても代えがたい収穫でした。ですので、もしかしたら訪れた事の無い卒業生の皆さん、また数少ないであろう英語科卒業の皆さん、ぜひまた純真の門を通して、校舎を歩き、変わった点、変わっていない点それぞれ実感して頂きたいなと思います。少なくとも私の通っていたころの純真とはだいぶ変わっていました。特に英語学科卒業生は来校者が少ない傾向もあるかと思いますが、在校の時より進化している卒業生との繋がりを楽しんで頂けるのではないかと思います。

私のこれまでの卒業後の歩みを簡単にお話させて頂きますと、純真で英語を学んだ事が、今振り返ると大変影響があったと、後々になり実感しています。保育関係の方だと幼児教育、初等教育の専門家なので、人がどの様な成長過程を踏んで行

くのかを勉強されているかと思いますが、大人になっても成長するのだと知りました。私の場合、子育てでも英語を活かし、楽しみながらまた時には自分を反面教師として、子育てに英語を取り入れてみた結果、子供が高校生の頃には英語は抜かされた実感しましたし、特に苦手意識など持つこともなく大学生になれたので良かったと思っています。また、私は卒業してからもずっと、今でも英語を勉強していることに自分でも驚いているのですが、おそらくこれが良かったのだと思いますが、子供と共に成長してこられたことが結果お互いの励みになっていたのかもしれない。まだ学生の身分ですが、成人いたしましたので今度は自分の友達ともっと繋がって行けたらとても嬉しく思います。

埼玉純真短期大学で取得させて頂いた秘書士である事、また英語を学習することで視野を広められましたし、企業でも秘書や事務系のお仕事を通じて様々な人たちに会い、またその延長により海外へも何度か訪れる事が出来ました。またその他に、自分の好きな分野であったインテリアコーディネーターのお仕事もしています。当時、純真の図書室で出会った世界的建築家のガウディの写真集の衝撃は今でも忘れません。どこかでお会いすることがありましたらぜひお声かけくださいね！また同期生だけではなく後輩も相談などありましたらどうぞお気軽にお声がけしてみてくださいね！先輩は頼られるのがうれしいものです。私も卒業生皆様の生き方、成功を応援しています。

秋桜会発足40周年に向けて

現在の埼玉純真短期大学は、埼玉純真女子短期大学として昭和58(1983)年4月たんに職業訓練としての教育だけではなく、あくまでも人間形成を重視した教育をその目標とし、洗練された気品、透徹した知性、そして豊かな情操ある情勢の育成に尽くす、という理念の下開学し、多くの卒業生を輩出しています。

秋桜会(同窓会)は、開学2年後の昭和60(1985)年3月に第1回生が卒業した5月より発足いたしました。令和7年(2025)年に発足40周年を迎えます。そこで、記念事業を開

催しようと計画しています。

多くの方々よりご意見ご要望をいただき、より良いものになりたいと考えています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先：埼玉純真短期大学秋桜会事務局

☎：080-5101-5786

✉：^{ゼロ}Ouk49f0z325561n@au.com

同窓会(クラス会)開催の支援制度の再開について

コロナウイルス感染拡大に伴い、一時中止にしていた同窓会(クラス会)開催の支援制度について再開することにいたしました。卒業時のクラス・ゼミ等での、同窓会を開催するにあたり告知用の往復はがき代126円、もしくは封書でのご案内状送付の切手代84円×人数分の費用を負担します。支援制度をご希望される方は、下記の方法にて申請願います。

《申請方法》

1. 同窓会(クラス会・ゼミ会)等を開催したい旨を、秋桜会事務局へご連絡ください。その際、代表者の方の、氏名、住所、連絡先、卒業年度、卒業学科(コース)等をお知らせください。
2. 1.の代表の方へ『申請書』を送付いたします。その際、「返送用の封筒」を同封いたします。
3. 『申請書』が届きましたら、申請書と往復はがき、もしくは切手購入のレシート、案内状の文書等をご返送ください。
4. ご返送いただいたものを確認後、現金書留にて送金いたします。
5. 現金を送金後、領収書を送付いたします。金額を確認後、領収書をご返送ください。その際、「返送用封筒」を同封いたします。
6. 開催当日の写真と報告書の提出(秋桜だより掲載用)をお願いします。

埼玉純真短期大学からの新情報

藤田学長のご挨拶文の中で必見ですと紹介されていた、中庭や正門入り口付近のクリスマスイルミネーションです。近年11月~1月の期間、16:00~19:00の時間に点灯されていました。

今回の秋桜だよりは、発行時期が例年と違っているため、クリスマスイルミネーション点灯期間が終了してからのご案内になってしまいました。写真にてお楽しみください。次回点灯の時期には、ぜひ母校へお出かけいただき、素敵なクリスマスイルミネーションをご覧ください。



申請書

埼玉純真短期大学
秋桜会会長 小林ひかり 様

年 月 日

第____回卒業生
学科・専攻(コース) _____

代表者氏名 _____

住 所 〒 _____

電話番号 _____

私たちは、年 月 日()に _____ についての同窓会を開催する予定です。開催にあたり、ご案内状を発送します。その費用として下記の金額を申請します。

* (記入例) 切手84円×発送人数 _____ 名=合計金額 _____ 円

以上

領収書

埼玉純真女子短期大学
秋桜会会長 小林ひかり様

年 月 日

_____ 円

但: _____
上記金額を受け取りました。

第____回卒業生
学科・専攻(コース) _____
代表者氏名 _____

秋桜会からのお願い

1. 秋桜会は、埼玉純真短期大学(旧:埼玉純真女子短期大学)を卒業された方誰もが、気兼ねなく集い語り合える場です。今回「夢を持って生きる」を投稿いただきました第8回生英語学科卒日高紀子さんは、『トルコのガラススタイルを使っのタッチライト作り』のワークショップに参加したのをきっかけに、母校、恩師、卒業生、そして後輩へ、ご自身の思いを届けてくれました。これからも、「秋桜だより」は発行していきます。卒業生であれば、誰でも投稿していただけます。また、総会同日に開催するワークショップや講演会で講師として有償ボランティアしていただける方の応募もお待ちしております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。
2. 「秋桜だより」に記載されている全ての記事に関するお問い合わせについては、手紙、はがき、もしくはメールにてお願いします。回答については、少々お時間をいただくこととなりますが、ご了承ください。
3. 秋桜会のお手伝いをしていただける方も随時募集しています。やってみようかなと思われている方も、お気軽に手紙、はがき、もしくはメールにてご連絡をお願いいたします。
4. 次年度も「秋桜だより」ご希望の方は、返信はがきの『秋桜だより希望する』に○をしてご返送ください。
5. 氏名・住所等が変更になった方は、必ずお知らせください。

お問い合わせ先: 埼玉純真短期大学秋桜会事務局

☎: 080-5101-5786

✉: 0uk49f0z325561n@au.com